

名古屋港金城ふ頭航路泊地（-12m）浚渫工事に伴う名古屋港北航路第3号灯浮標の移設・復旧工事のお知らせ

名古屋港金城ふ頭航路泊地（-12m）浚渫工事に伴い、名古屋港北航路第3号灯浮標の一時移設・復旧工事が実施されます。北航路及び付近海域を航行する船舶は十分ご注意のうえ、ご協力をお願いします。

1. 工事作業の期間及び時間

1) 期間

（移設）令和4年8月16日（予備日：8月17日～8月20日のうち1日間）

（復旧）令和4年8月25日（予備日：8月26日～8月29日のうち1日間）

※予備日での実施に際しては、別途FAX等にて周知いたします。

2) 時間

（移設・復旧）9時～13時

作業は、朝のラッシュ時間帯（6時～9時）を避けて行います。ただし、9時前に浚渫区域内に作業船を入域させます。現場海域での航路ブイ引揚げから移設（復旧）までに要する時間は、4時間程度です。なお、遅れる場合があっても17時には終了させます。

2. 工事作業の概要（図1～図3参照）

名古屋港北航路第3号灯浮標（航路ブイ）を南側航路沿いに220m南側に移設します。

移設（復旧）は、クレーン付台船（100t～250t吊）を航路ブイの西側に配置します。コンクリートブロックは、クレーン付台船の船上に積み込み、航路ブイをクレーン付台船の舷側に係留し、移設場所まで移動し、設置します。移設・復旧は、GNSSを使用して、クレーン付台船を誘導し、航路ブイを所定の位置へ設置します。

クレーン付台船は、現地に夜間停泊せず基地港（稲永ふ頭または金城船溜まり）に帰港します。

3. 安全対策

1) 警戒船の配備（図1、図5参照、国際VHF搭載）

- ・ 工事作業中は、クレーン付台船の作業範囲（280m×130m）の西側に警戒船1隻を配備します。
- ・ 警戒船は、一般船舶に対し工事作業船への異常接近防止の注意喚起、問い合わせに対する情報提供、工事作業船の誘導を行います。

2) 作業範囲の明示（図2参照）

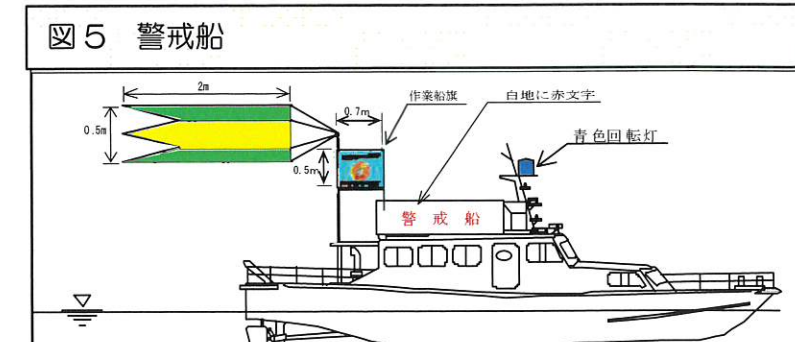
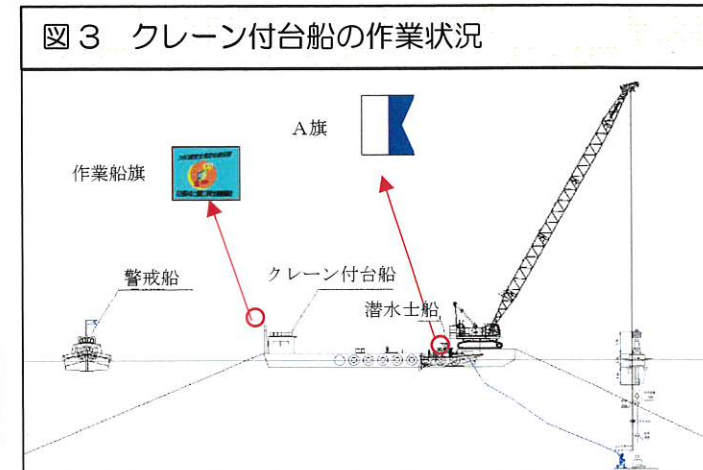
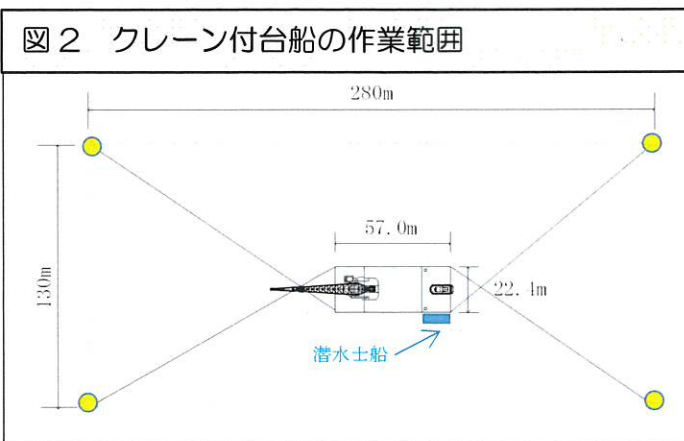
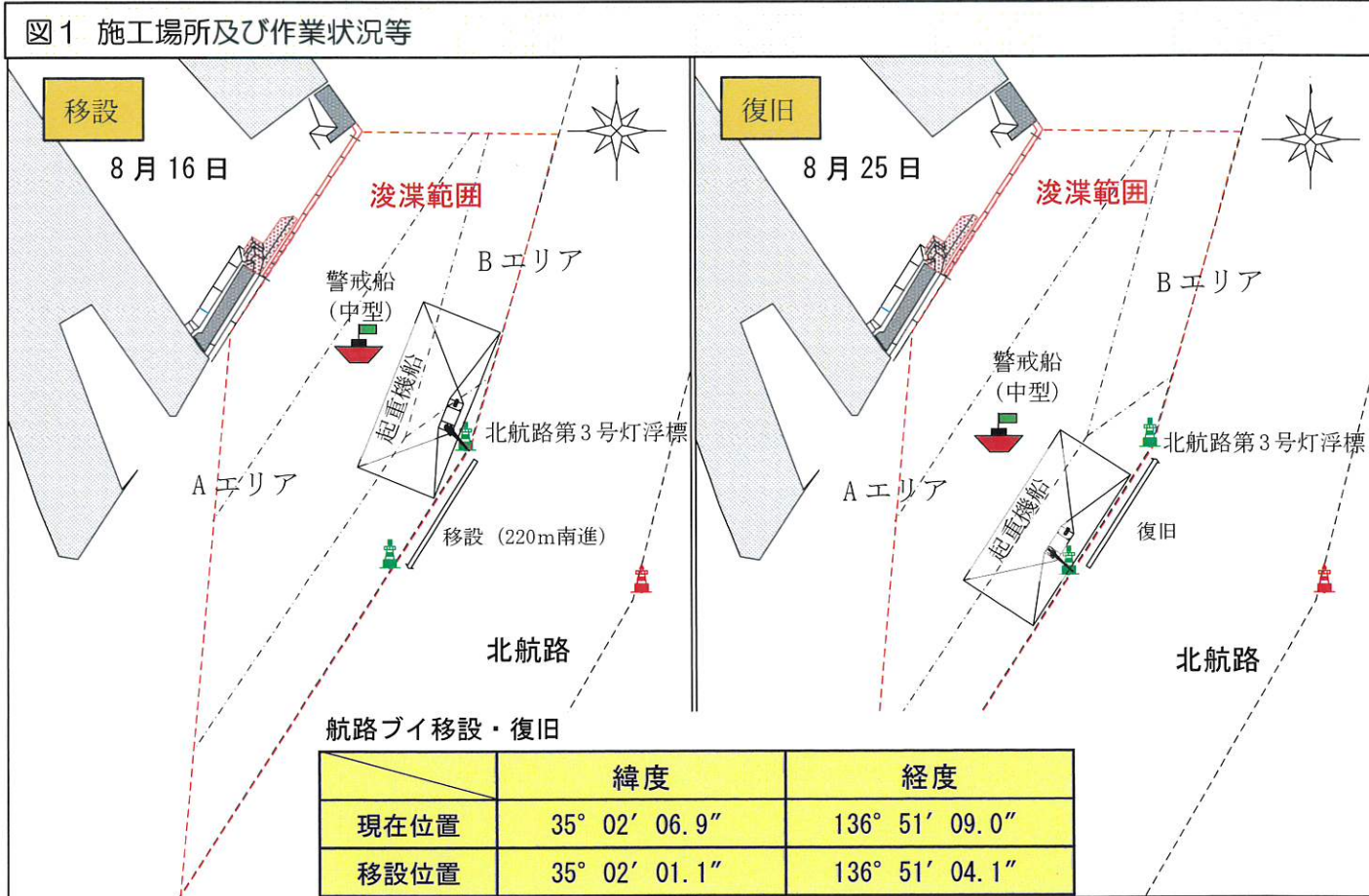
- ・ クレーン付台船のアンカー投錨位置を浮標により明示します。

4. その他（図4、図5参照）

- ・ 警戒船を含む工事作業船は、作業船旗を掲げます。

工事作業に関する問合せ先

国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所 TEL：052-651-6594/FAX：052-651-6287
 名古屋みなと建設工事安全連絡協議会 TEL：0567-68-5628/FAX：0567-68-5629
 あおみ建設株式会社名古屋支店金城ふ頭作業所 TEL：050-5527-4040/FAX：050-5527-4041



警戒船：TEL：080-1562-1305
 E-Mail：meijo.tug.ro2@docomo.ne.jp